

Contour Shuttle Device Configuration 【IM/SP2, IM/SX】

製品を最適に使用するためドライバーをインストールします。

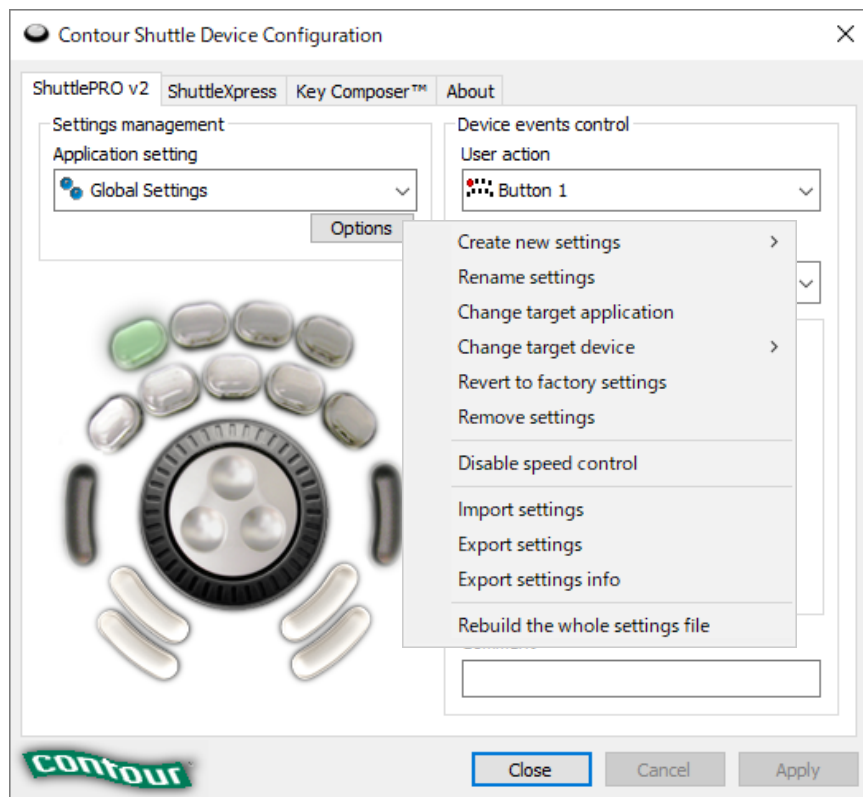
https://jimgs.jp/support/downloads/driver_manual/contour_driver.html

インストールが完了するとContour Shuttle Device Configurationがタスクトレイに常駐します。

常駐したContour Shuttle Device Configurationはアクティブなアプリケーションを監視し、アプリケーションに合ったショートカットセッティングを自動的に適用します。

ショートカットセッティングは自由に編集したりオリジナルで作成することができます。

- ・プリセット登録されたアプリケーションのショートカットセッティングを編集できます
- ・アプリケーションを指定し、オリジナルのショートカットを作成できます
- ・アプリケーションを指定し、プリセット登録されたショートカットをコピーできます



※IM/SP2のイメージです。

Setting management

● Application Setting ●

ドロップダウンメニューからアプリケーション名を指定します。アプリケーション名を指定すると、Device event controlにはプリセット登録されたショートカットセッティングが表示されます。

● Options ●

Create new settings

新しいショートカットセッティングを作成します。

Create Empty Settings : ショートカットセッティングを適用したいアプリケーションの実行ファイル (.exe) を参照します。

Copy contents from Global Settings : Global settingsのショートカットセッティングをコピーします。コピーしたいアプリケーションの実行ファイル (.exe) を参照します。

Copy contents from Current Settings : Application settingで選択したアプリケーションのショートカットセッティングをコピーします。コピーしたいアプリケーションの実行ファイル (.exe) を参照します。

Rename settings

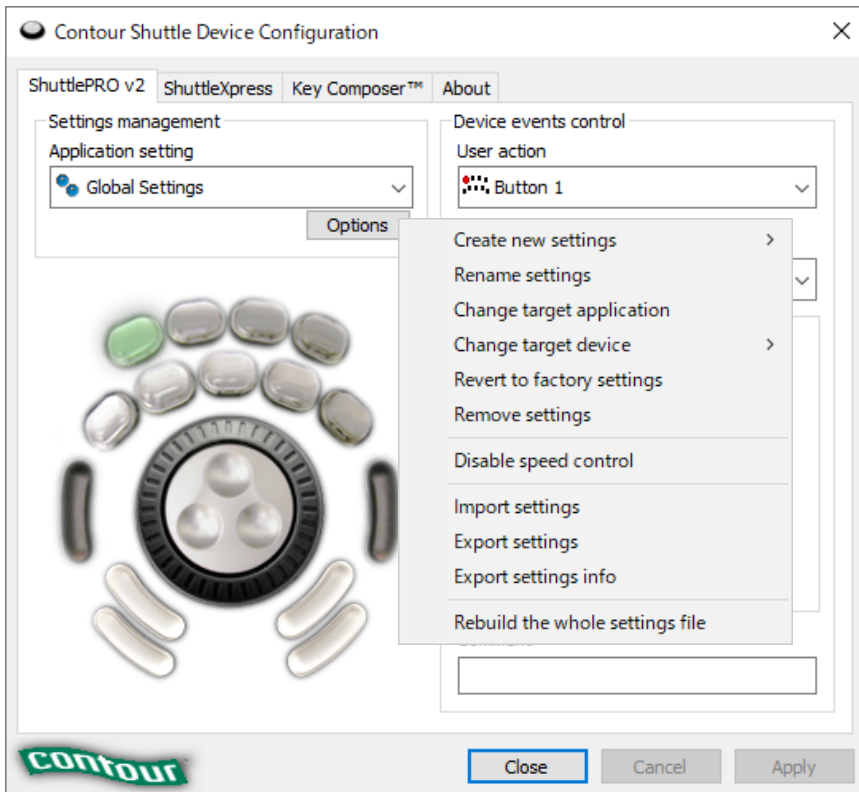
Application settingsで選択した名前表示を変更します。

Change target application

Application settingsのターゲットとなる実行ファイル (.exe) を変更します。

Revert to factory settings

Application settingsで選択したショートカットセッティングを工場出荷状態にします。



※IM/SP2のイメージです。

Remove settings

Application settingsで選択したショートカットセッティングを削除します。

Import settings

他のコンピュータで作成したショートカットセッティングをインポートします。ショートカットセッティングファイル (.pref) を選択します。

Tips : Contour Design社や他のユーザーが作成したショートカットセッティングを適用することもできます。ショートカットセッティングファイルは次のサイトから入手することができます。

- Contour Design

<https://www.contourdesign.com/windows-shuttle-settings/>

- Contour Design Shuttle Forum

<http://forums.contourdesign.com/index.php>

Export settings

Application settingsで選択したショートカットセッティングをエクスポートします。

エクスポートしたショートカットセッティングファイルは他のコンピュータでインポートできます。

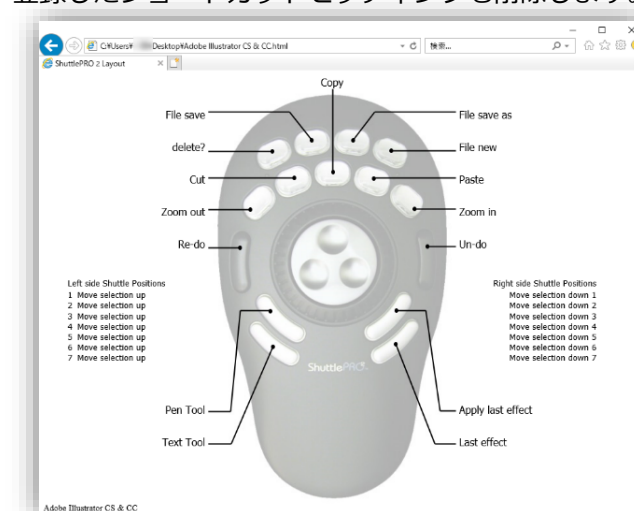
Export settings info

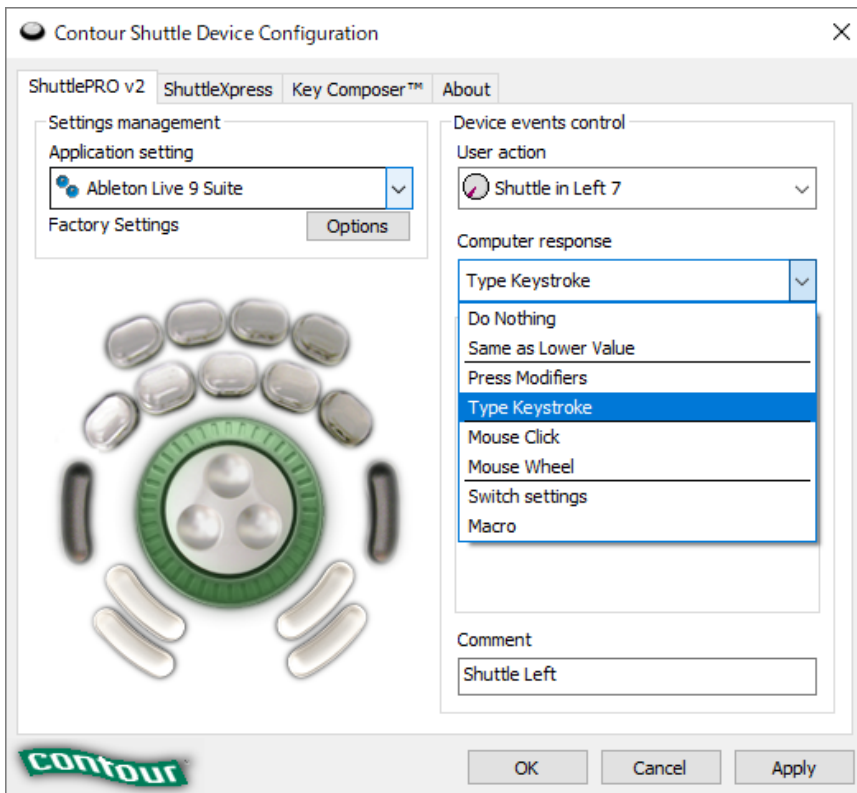
製品イメージとともにショートカットセッティング内容が確認できるHTMLファイルを出力します。(下図)

Rebuild the whole settings file

全ての設定を工場出荷状態にします。

登録したショートカットセッティングも削除します。





※IM/SP2のイメージです。

Device event control

User action

各ボタンを選択します。

Computer response

動作を設定します。

Do Nothing : 何も割り当てません

Same as Lower Value : シャトルホイール選択時のみ有効

Press Modifiers : Shift/Alt/Control/Winキーを割り当

Type Keystroke : キーボード入力を割り当

Mouse Click : マウスクリックを割り当

Mouse Wheel : マウスのホイールを割り当

Switch Settings : 「戻る」「進む」を割り当

Macro : マクロ登録 (IM/SP2のみ)

Comment

任意で説明を追加できます。

設定が終わったら**Apply**をクリックして適用します。